

SAKUFU

Hyogo Prefectural Akashi Kita High School



総会及び懇親会企画担当の面々 (7月9日同窓会館で)

CONTENTS

- ごあいさつ P2
- 2007年総会ご報告 ... P3
- がんばれ明石北!! P4
- 音楽部『ローズパレード』に参加!・ P6
- 第37回明北祭開催 P7
- 34回生からのラブメール P8
- 幹事、役員名簿 P8

「平成20年度総会のご案内」

と き 平成20年8月31日(日)

10:30 受付
11:00 議事(議案などの審議)
12:00 懇親会(参加費無料)
14:00 解散

と ころ グリーンヒルホテル明石(明石公園の南側)
〒673-0891 明石市大明石町2丁目1-1
TEL (078)912-0111

そ の 他 会員の方はどなたでも参加できます。

お気軽に
お越し下さい!

参加費無料



朔風会長
安藤 浩司
(一回生)

幻の校歌「開校記念歌」を平成20年度の入学式で歌いました 「KY」ですみません

会長挨拶

私は明石北高校の1回生です。私たちが入学したときは校舎建設中で、入学式は、明石高校の講堂を拝借し、道路を隔てた大蔵中学校の校舎を学び舎として1年余り過ごしました。もちろん「校歌」もまだ制定されなく「開校記念歌」を、事あるごとに歌っていました。

♪緑燃え立つ 播磨の野 奇しき縁に集いたる
我ら若人 三百の 学び舎ここに作られし
未来を誓う おお我ら 混濁の世の逆巻くも
永久に平和(たいらぎ)の使とたらん ♪

少し歌詞が怪しいかもわかりません。30年以上前の記憶なので。おそらくこの歌を知っているのも、1～3回生まででしょう。開校2年目で、現在の校歌ができましたから。

今年の入学式の挨拶で、新1年生や保護者の皆さんには、ちょっと面食らった様子でしたが、KYな私は「開校記念歌」を歌い、学食やプールが卒業するまでなくて、初めての同窓会総会は、体育館一階の学食で開いたことや、総会後に特別にプールで泳がせていただいたことなどの思い出を、いっぱい話しました。私としては次々と話したい言葉が出てくる非常に楽しい時間でした。

「一人よがりの変なおじさん」と新一年生の目には写ったことでしょうか、北高時代の思い出を、今でも楽しく話せるおじさんを見て欲しかったからです。勉強はもちろん一所懸命に、クラブや生徒会活動、色々な地域活動も一所懸命に。多彩な出会いや挑戦、経験が多い人ほど豊かな人生があり、人に優しくなれると思います。「勉強の北校」に「出会い、挑戦、経験がいっぱい」の文字が加われば、本当の意味で「名門校」の歴史が刻まれていくと思います。

私たち同窓会も「人づくりの名門 明石北高校」の成熟にむけて、新しい応援の方策を見つけ出すことが、これからの大きな活動目標だと思っています。

ps

来る8月31日の総会で、役員改正案が承認されました。私安藤は、朔風会長を退任します。後任の会長は「橋本憲一郎さん」(7回生)の予定です。役員の平均年齢が少し若返りますので、変わらないで支援を。

校長挨拶

これからの明石北の方向は

同窓会の皆さん、明石北高校の校訓を覚えていますか。21世紀がスタートした時、この世紀は、新しい知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す、いわゆる「知識基盤社会」の時代と言われています。この時代の特徴は、グローバル化が一層進み、競争と技術革新が絶えまなく生まれ、幅広い知識と柔軟な思考に基づく判断が求められ、性別や年齢を問わない参画の促進がなされると言われています。一方、同時に国や社会の間を情報や人材が行き交い、相互に密接・複雑に関連する中で、環境問題や少子・高齢化といった課題に協力しながら積極的に対応することが求められます。このような社会にあっては、基礎的・基本的な知識・技能の習得とともに、それらを活用して課題を見出し、解決するための思考・判断・表現といった力を身につけねばなりません。しかも、知識・技能は陳腐化しないよう常に更新する必要があります。その意味で学校教育は重要な基盤となります。また、個人にあっては、自己との対話を重ねつつ、他者や社会、自然や環境と共に生きる、積極的な「開かれた個」であらねばなりません。こう考えると、入試制度が変わり、学習指導要領が変わろうとしている今、これからの明石北高校の進む方向を考える時、この明石北が創設された当時の校訓を思い出し、これを指標として実践していくことが大切ではないでしょうか。自分の力で歩み実行する自主。みんなと切磋琢磨しつつも協力して物事をなし遂げる協調。そしてそれらを基に新たな北高を創り上げる創造。この三つの校訓を先輩の方々とともに実践していくことが、これからの明石北高校の未来を切り開いていくことになるでしょう。

今後もOBの皆さんの御支援をお願いして新たな北高を共に創造しましょう。



朔風会名誉会長
重松 司郎
(県立明石北学校長)

2007年 総会ご報告

昨年の総会は8月26日（日）ホテルキャスルプラザにて行われました。懇親会も新年度幹事の33回生のがんばりで大盛況でした。
「男装と女装ミスコン」、「フィーリングカップル5対5」などの大爆笑プログラムや、先生と素人卒業生が書いた書道の本物当てクイズなど、例年以上の盛り上がりで、会場は終始にぎやかな雰囲気一杯でした。
今年はどんなプログラムが飛び出すか？どうぞ皆さまお楽しみに。



今の北高を
レポート!

がんばれ明石北!!



競える仲間! 頼れる先生! とともに学ぼう明石北高

■1年2組 時間割

	月	火	水	木	金
1	国語B	現社	数学I	OC I	英語I
2	情報	理科	OC I	数学A	情報
3	理科	数学I	保健	選体	芸術
4	英語I	国語A	現社	家庭	国語B
5	芸術	数学A	家庭	国語B	国語A
6	数学I	選体	柔体	理科	LHR
7		英語I		総合	

1年生の時間割だよ。
1週間に7時間目が
2回あるんだ。



■1日の流れ



■ 明北から全国へ (過去4年間の大学合格状況の概要)

国立大学

北海道大学	5人
東北大学	7人
東京大学	1人
名古屋大学	2人
京都大学	19人
大阪大学	24人
九州大学	3人
筑波大学	1人
千葉大学	2人
神戸大学	24人
岡山大学	13人
広島大学	6人
国立大学計	191人

公立大学

大阪府立大学	18人
大阪市立大学	4人
兵庫県立大学	46人
神戸市外大	5人
公立大学計	288人

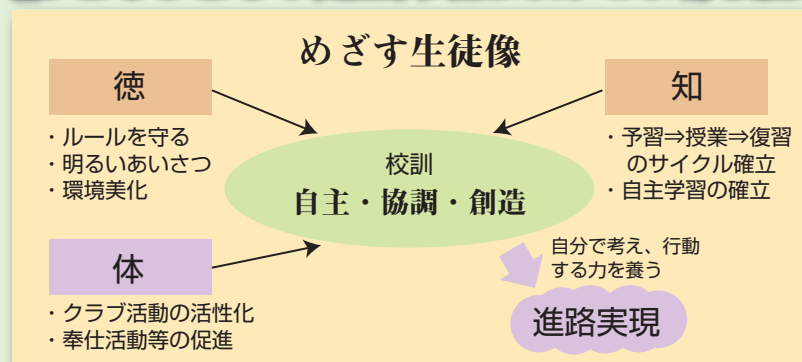
私立大学

早稲田大学	7人
慶應義塾大学	3人
上智大学	2人
関西学院大学	116人
関西大学	124人
同志社大学	51人
立命館大学	72人
私立大学計	1,593人

(過年度卒者含む延べ人数)



【ひとりひとりの進路実現にむけての取り組み】



■ 支援体制

(1) 「よい学習習慣を身につける」ためのサポート

- 学習（教科）指導の充実・基礎基本の徹底
- ア 「授業を大事にする」指導＝予習の徹底・提出物の徹底
- イ 小テスト・定期考査前の質問教室
- ウ 学習記録シート・1ヶ月自己診断シート
- エ 考査ごとの振り返りシート
- オ 希望補習
- カ 夏季補習
- キ 明北セミナー（自学自習教室）

(2) 「進路意識を高める」ためのサポート

- ア 総合的な学習の時間の活用
- ・進路講演会
 - ・オープンキャンパスへの参加と報告会
 - ・分野別説明会
 - ・分野別模擬授業
- イ 学年通信および「進路サポート便り」
- ウ 個人面談（4/21～）・夏の三者面談
- エ スタディサポート・全国模擬試験等の結果分析会と個別指導

(3) 各教科による学習支援

- ①国語科
- ・漢字小テスト（週1回）の実施とリベンジレポート提出の義務づけ
 - ・定期考査前の問題演習の設定（自学自習ワーク）
 - ・小論文指導と小論文講演会の実施
- ②数学科
- ・習熟度別授業の実施
 - ・単元ごとの課題提出の義務づけ
 - ・プリントによる問題演習
- ③英語科
- ・英単語テスト（週1回）の実施と不合格レポート提出の義務づけ
 - ・英語Ⅰの各part終了ごとの小テスト
 - ・CDを用いた音読練習
 - ・少人数授業の実施

(4) 生活面での習慣

- ①明るく元気な挨拶（登下校、校内を含めて）
- ②時間の有効活用
- ③協同して事に当たることの大切さ（文化祭、体育大会など）
- ④クラブ活動への積極的な参加
- ⑤自転車の運転ルールを守る

クラブ活動加入率（％）

	運動部	文化部	特別部	合計
1年	69.1	20.7	0.3	90.1
2年	50	17.4	2.3	69.8
3年	37.4	21.1	2.2	60.7

〈詳細加入数〉

（人数）

運動部	硬式野球	70
	サッカー	56
	ハンドボール	63
	陸上競技	20
	ウエイトリフティング	11
	ソフトテニス	74
	バレーボール	29
	バスケットボール	69
	バドミントン	35
	柔道	12
	剣道	18
	卓球	36
	水泳	32
	体操	12
	空手道	2
文化部	ESS	7
	生物	3
	家庭	12
	茶華道	16
	写真	2
	書道	5
	文芸	10
	化学	11
	演劇	3
	天文研	2
	美術	10
	音楽	111
	パソコン	9
特別部	放送	13
	新聞	0
	部落研	0
	ボランティア	2

進路・学習意識（新1年生）

(1) 希望進路 　　　　　％

国公立文系	10.3
私立文系	3.3
国公立理系	23.6
私立理系	1.1
短期大学	1.7
専門学校	5.8
就職	1.4
国公立文理未定	12.2
未定	40.6

国公立志望
46%

(2) 興味のある学部学科 　　　　　％

理・工・情報系	18.6
医・歯・薬系	6.9
農・水産・獣医畜産系	3.9
文・語学系	5.3
教育系	8.9
法・経済・商・社会系	6.4
体育・芸術系	3.9
医療看護・福祉系	4.7
人間・国際・総合など	3.3
家政・生活科学系	1.1
その他	4.7
内容は未定	29.2
進学しない	1.7

29.4%

音楽部『ローズパレード』に参加！

2008年1月1日、音楽部がカリフォルニア州パサディナ市で開催された、アメリカで最大のイベントと呼ばれる“ローズパレード”に日本で唯一のチームとして参加しました。

ローズパレードは、ロサンゼルスで一年の最初を飾る大イベントで、巨大なフロート（山車）やブラスバンドチームが約9キロの道のりを練り歩いていきます。沿道には100万人以上の見学者があり、前夜からも大勢の人々が場所取りを行います。バンドチームは2時間演奏し続けるというもので、もちろん途中には、トイレ休憩も水の補給ありません。（マラソンよりも過酷です！？）。当日は4時から準備開始。寒さ対策で出発まではユニフォームの下に、ゴミ用ビニール袋で防寒するといったエピソードも・・・。

こんな過酷？なパレードであるため、途中でのリタイア組が続出。最後まで完走したのはわずか4チーム。その中のひとつが我が北高音楽部でした。この模様は、現地新聞はもとより、日本でもNHKを始め各メディアが取り上げ、大きな反響を呼びました。このパレードに参加したメンバーにとっては一番の思い出になったことでしょう。また北高そして同窓会にとっても長い歴史の中の誇りある1ページとして刻むことができました。

（過酷、感動、充実の音楽部カリフォルニア旅日記はこんな短文では卒業生の皆様に充分お伝えできません。是非、総会へ、また音楽部の各演奏会へご参加いただき感動の声と音をお聞き下さい・・・取材記者 橋本）



第37回 明北祭 開催

今年も6月12日、13日の2日間にわたり、明北祭が行われました。

昨年は雨のため音楽室での開催で、今ひとつ盛り上がり欠けた「パント演奏」も、今年は天候にも恵まれ予定通り中庭で実施。盛大に開催することができ、生徒たちは大いに盛り上がりました。

昨今の明北祭は、地域とも連携。生徒会による「木の根学園の手作り菓子販売」も恒例となり、今年は午前中で完売となる大人気でした。また、近隣の園児たちも毎年、お兄ちゃんお姉ちゃんの活動の成果を見に来てくれます。きっと10年後には開催側に立っている子もいることでしょう。

このような数あるイベントの中でも一番の注目はグラウンドや壁面を使ったアート作品。毎年驚くような作品が見学者の目を楽しませてくれています。OB、OGの皆さん、来年の明北祭にもご期待ください。



— 34回生からのラブメール —



※8月31日の総会で正式決定の予定です

役 職	氏 名	回生	役 職	氏 名	回生	役 職	氏 名	回生
会 長	橋 本 憲 一 郎	7	主 事	樽 谷 祥 世	29	主 事	金 高 瑠 美	31
副会長	辰 巳 浩 司	2	〃	徳 山 秀 紀	30	〃	永 田 和 幸	31
〃	櫻 井 和 幸	3	〃	今 井 裕 太	30	〃	松 田 大 介	32
〃	葉 山 夏 海	10	〃	鐘ヶ江 譲 治	30	〃	藤 田 周 平	32
事務局長	福 永 博 一	10	〃	今 井 優 子	30	〃	西 岡 瞬	33
主 事	宮 内 一 弥	2	〃	平 郡 賢 治	30	〃	赤 松 可 奈 子	33
〃	山 本 佳 澄	21	〃	岩 切 裕 美	30	〃	田 中 直 幸	33
〃	神 野 明 子	22	〃	安 東 祐 子	30	〃	田 中 裕 子	33
〃	高 橋 佑 季	27	〃	株 本 桂 輔	31	相談役	安 藤 浩 司	1
〃	漆 垣 修 志	21	〃	竹 下 修 平	31	監 査	森 藤 茂 雄	8
〃	三 谷 優 介	29	〃	瀧 塚 真 未	31	監 査	玉 田 誠	3

34 回生幹事名簿

役 職	氏 名	クラス	役 職	氏 名	クラス	役 職	氏 名	クラス
クラス幹事	山 本 達 也	1組	クラス幹事	三 野 高 明	4組	クラス幹事	三 宅 乾 太	7組
クラス幹事	豊 嶋 文	1組	クラス幹事	山 城 美由希	4組	クラス幹事	尾 坂 成 美	7組
クラス幹事	内 藤 慧	2組	クラス幹事	砂 本 良 輔	5組	クラス幹事	米 澤 祐 介	8組
クラス幹事	廣 山 咲 季	2組	クラス幹事	西 垣 和 美	5組	クラス幹事	大 神 風 子	8組
クラス幹事	伊 藤 祐 一	3組	クラス幹事	播磨谷 玲 磨	6組			
クラス幹事	福 本 彩	3組	クラス幹事	林 理恵子	6組			

編輯
Editor's note
後記

編集後記
Editor's note

先日、テレビ番組でアナウンサーの方が自分の故郷を訪れ同窓生と久しぶりの対面をするという内容のものがあり、その中で『日々の忙しさやこれまでとまったく違った環境のなかでの生活が自身にどのような変化と影響を与えているのか考えもしなかったとき、ふと昔の仲間と出会う機会を持ち自分が変わってしまっているのでは？と不安をいだいたけれど、同窓生との会話でお互いが昔と変わっていないと感じあえてとても安心した。』という話があり、人は新しい環境のなかで自分らしさを失っていくのではないかという不安をかかえながら過ごしているのかなと感じました。

昔の仲間とともに語らい一緒に過ごす時間は自分らしさを再認識できるいい機会と考え、同窓会にちょっとあしを運んでみてはいかがでしょうか。

3回生 櫻井和幸

兵庫県立明石北高等学校同窓会(朔風会)
会報 **SAKUFU** 8号

発行日：平成20年（2008年）8月吉日

癸 行：朔風会

〒674-0053

兵庫県明石市大久保町松陰364番地の1

TEL 078-936-9100

FAX 078-936-9101

発行人：安藤 浩司

印刷所：小野高速印刷株式会社